

理数探究科SSH学校設定科目

「探究科学Ⅱ」 初回ガイダンス

福井県立若狭高等学校

本日のOutline

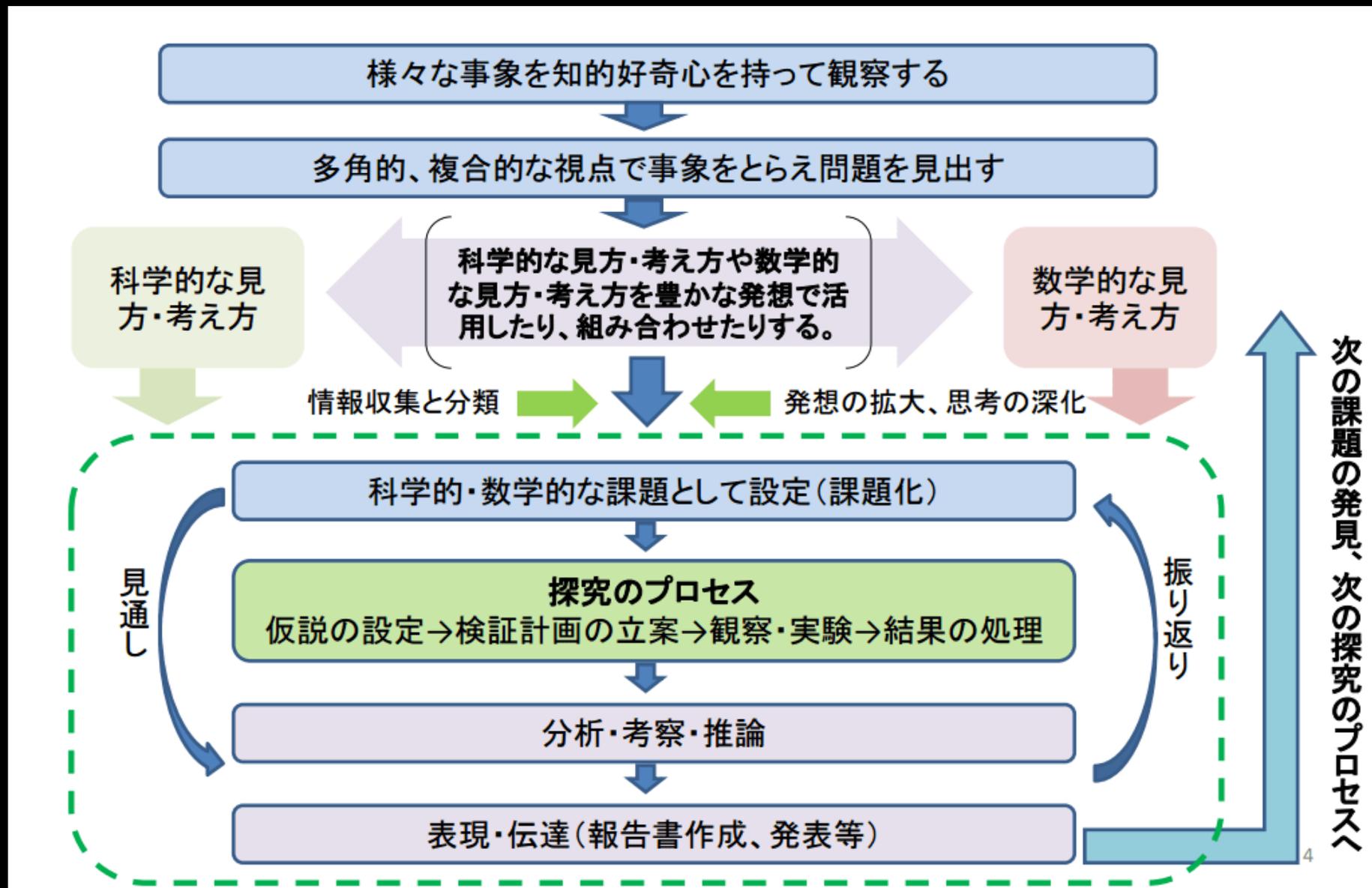
- ① 「探究科学Ⅱ」とはどんな科目か
- ② 年間スケジュール（予定）
- ③ 年4回の探究協働会議
- ④ 各種学会・研究発表会
- ⑤ 研究資金について

① 探究科学Ⅱについて

目標：自然科学に関する発展性・独自性のある研究課題を設定し、事象の背景や現状を分析し、科学的根拠を持って仮説を立て、粘り強く解決する能力を課題研究活動を通して身に付ける。

概要：興味関心に基づいて、研究課題を設定し、研究課題の背景や現状分析より導かれる問いに対して仮説を立て、その仮説を検証するというサイクルを繰り返す。課題の設定から発表までを自ら主体的に考え、行動できるように、「探究協働会議」で専門家による助言や、ルーブリックによる振り返りを定期的に取り入れ、化学的な思考力、判断力、表現力を取得する。

探究活動イメージ



研究をどんどん進める

今年度の探究科学Ⅱ 方針

- ・ しっかりとした研究を進める。
- ・ **研究成果**を求める。
- ・ 本物の科学者・研究者に近づく。
- ・ 実験データについて考察・得られたデータ解析方法について考える。
- ・ 各グループが科学の再現性に基づいたしっかりとした結論にする。
- ・ 自分らの研究することが社会的な役割を担っている責務を感じる。

②年間計画（予定）

時期	内 容	各 種 発 表 会
4月	ガイダンス 調査・研究	
5月	調査・研究	地球惑星連合学会{千葉県幕張メッセ}（希望者） 日本気象学会（希望者）
6月	探究協働会議1 調査・研究	
7月	調査・研究	FESTATA{香川県観音寺市}（希望者）
8月	調査・研究	SSH全国発表会{神戸国際展示場}（見学）
9月		
10月	探究協働会議2（中間発表会）	東海高輪台高等学校発表会{東京都}（希望者） 福井県立大学
11月		サイエンスフェスティバル{福井大学}（校内選考あり）
12月	探究協働会議3	大学研究機関でのポスター発表{沖縄県}（全員）
1月		
2月	探究協働会議4（SSH校内研究発表会）	兵庫県立豊岡高等学校SSH研究発表会{豊岡市}（全員） 福井県合同課題研究{AOSSA}（全員） SSH校内研究発表会{福井県立若狭高等学校}（全員）
3月	まとめ	日本物理学会, 各種学会等（希望者）

(別紙参照ください)

本日から発表会まで授業回数は**30回**しかありません。
(金曜日の授業日数)

③年4回の探究協働会議

今年度の探究協働会議は4回を計画中

- ・ 第1回：6月上旬頃
- ・ 第2回：10月上旬頃（中間発表）
- ・ 第3回：12月中旬頃
- ・ 第4回：2月中旬頃（SSH校内研究発表会）

大学研究者・有識者4名をお呼びし、研究指導を受ける。



④各種発表会・学会

- ・ 5月：地球惑星連合学会{千葉県幕張メッセ}（希望者）
- ・ 5月：日本気象学会（希望者）
- ・ 7月：FESTATA{香川県観音寺市}（希望者）
- ・ 8月：SSH全国発表会{神戸国際展示場}（見学）
- ・ 10月：東海高輪台高等学校発表会{東京都}（希望者）
- ・ 10月：福井県立大学大学祭（全員）
- ・ 11月：サイエンスフェスティバル{福井大学}（校内選考あり）
- ・ 12月：大学研究機関でのポスター発表{沖縄県}（全員）
- ・ 12月：兵庫県立豊岡高等学校SSH研究発表会{豊岡市}（全員）
- ・ 2月：福井県合同課題研究{AOSSA}（全員）
- ・ 2月：SSH校内研究発表会{福井県立若狭高等学校}（全員）

その他 多数, 情報が入り次第更新
必ず, 年何回かある学会・発表会に参加すること。



⑤ 予算・研究資金について

研究費は、研究を進めるうえで最も大切なことです。お金がなければ何も研究は進みません。自分が行いたい研究があれば自分でお金を取ってきてください。希望すればお金は天から落ちてきます。

昨年度申請した研究費

- 東京動物園協会 野生生物保全基金助成対象活動
★ヒシ研究グループは50万円を獲得

募集中の研究費

- サイエンスキャッスル研究費
 - ★フォーカスシステムズ 研究開発 10万 (4/23締切)
 - ★荏原製作所 研究開発 15万 (4/30締切)
 - ★アサヒ飲料 研究開発 10万 (5/14締切)
 - ★THK 研究開発 15万 (5/15締切)